



おやこ大学だより

2017年度 10号 (2018. 1. 1) Vol.80



ご挨拶

新年 明けまして おめでとうございます

2018年もどうぞよろしくお願いいたします。(スタッフ一同)

みなさん、お正月はいかがお過ごしでしたか？ご家族で楽しく過ごされましたか？
きっと、子どもたちのぎやかな声がいとも通り響く新年をお迎えのことと思います。
地域と子どもリーガルサービスセンタースタッフも元気に新年を迎えています。
今年もたのしいイベントを開催予定なので、お会いできるのを楽しみにしております。

子どもの事故予防

今年も元気に過ごすために、年の始まりに身の回りに起きやすい事故について考えたいと思います。
今まで大丈夫だったあの習慣を一緒に考えてみませんか？

たとえば、つい最近、私が街中や学童のお迎えなどで見かけたのですが、子どもを自転車のシートに乗せまま、自転車から離れてしまっている場面がありました。心臓がドキドキして、しばらくその場を離れられずに戸惑ってしまったことがあります。とても危険な事だなと感じました。もしなにかの拍子に子どもを乗せたまま自転車が倒れてしまったら？想像してみるだけでも怖いことですよ。

ちょっとの時間だから…いちいち乗り降りさせられない…その都度乗り降りさせるのは大変！
ありがちですが「ちょっと」「いちいち」「大変」これが出たら要注意。

毎日のお買い物。幼稚園や保育園の送迎。時間に追われる日々。お子さんを前に後ろに乗せて必死に自転車をこいでいるママやパパ。どうか「自分で防げる事故」に気を付けてほしいと願います。

大切に育ててきたお子さんを、ほんのちょっとした時間で失いたくはないですよね？

～ 子どもを自転車の後部シートに乗せたまま、その場を離れる事はやめましょう!!!! ～

- ・ショッピングカートからの転落に注意!!
- ・炊飯器や電気ケトル等による、乳幼児の火傷に注意!!

詳細は消費者庁より配信されている子ども安全メールをご確認ください

<http://www.caa.go.jp/kodomo/mail/index.php>



子どものアレルギー疾患とその対応

草加市・獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターの共催子育て支援講座を2017年12月9日に開催いたしました。獨協医科大学小児科主任教授の吉原重美医師による「子どものアレルギー疾患とその対応」についてのお話をいただきました。最新のアレルギーに関する情報から、免疫療法のお話、ステロイドの塗り方・使い方のお話、乳児湿疹を放置してはいけない理由や、皮膚をきれいにするという事こそが、アレルギーの進展を抑制することに繋がり、そのためにはどうしたらよいか？といった、とても重要なお話をいただきました。質疑応答では、たくさんの質問がございまして、親御さんの抱える疑問に一つ一つ丁寧に回答していただきました。



次回号をお楽しみに

まだ春が遠く寒さ本番の2月ではありますが、太陽の日差しを温かく感じる日はホッとします。小春日和の一日は本当にありがたく、気持ちも優しくなれそうです。みなさんも、ぜひ、陽だまりを感じるひと時をお楽しみください。

窓越しやお出かけ中に、ぼかぼかとした温かさを感じながら体を伸ばしてみると、呼吸も深くこころもほぐれていくのに気づかれるかもしれません。

お互い、健康管理に注意しながら次回号までお元気で会いましょうね！

来月号は節分について、こころも体もあつたかレシビなどをお知らせしたいと思います。

♪獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ♪

専門相談のお知らせ

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 2018年 1月 18日(木) 10時～13時 | 池田 暁史先生 (文教大学、精神科医・臨床心理士) |
| 2018年 1月 25日(木) 13時～15時 | 久能 由莉子弁護士 (獨協地域とこども法律事務所) |
| 2018年 1月 26日(金) 10時～13時 | 林 恵津子先生 (埼玉県立大学教授、臨床発達心理士) |

※ すでに定員一杯でキャンセル待ちとなる場合があります。お問い合わせください。



お問い合わせ・投稿はこちらまで
獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター
 〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-10 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782
 E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp
 子どもに関する相談(無料) 月～金 9時～17時) 048-946-1771
 ※祝祭日はお休み